平成30年度事業計画と実施状況

◎：計画上回り、○：計画通り、×：計画下回り、未：未着手、※：中止

事業計画	概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【慈泉会全体】													
＜事業計画＞													
1.　将来の相澤病院建替を見据えた改修マスタープランの作成	相澤病院建替までの中長期改修計画の策定（設計業者と協同）	○	設計業者と8回打ち合わせを実施、3/25に最終プレゼンを受ける。2019年度以降、マスタープランの実現に向けた具体的施策について検討を進める。										
2.　各事業体間の連携強化	各事業体の緊密な連携による慈泉会の多面的な機能の発揮と慈泉会収益の増強	×	事業体長によるﾌﾘｰﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ4回開催、事業体間の連携を一層緊密にすべく協議したが、収益増強に繋がる具体的な取り組みには至らず。										
3.　地域包括ケアシステムの構築	行政・介護事業所・医療機関・医療関係機関を加えた連携体制の構築（塩尻市・安曇野市）	○	ｽﾎﾟｰﾂﾘﾊが支援C塩尻で健康増進ﾌｨｯﾄﾈｽ開催（35回、延べ133名参加）、塩尻市から高評価。安曇野市での通所系ｻｰﾋﾞｽの提供を検討。開設希望地について土地所有者から賃借の了承得られる。										
4.　近隣病院との緩やかな連携体制の構築	救急医療・人材派遣・透析機能等をキーにした連携体制構築の検討	○	連携内容について他院と意見交換を実施し、手始めとして数種類の消耗品購入実績を情報交換。2019年度は、当該情報を足掛かりとして具体的な連携について他院と協議していく予定。										
5　働き方改革への取り組み	慈泉会としての働き方改革に向けた取り組みの検討と働き方改革の実現	○	労働時間管理を目的とした各種施策（入退場時の打刻徹底、時間外労働・任意在院時間の報告、管理者による適正な残業の指示命令）および年5日の年次有給休暇の取得と計画化に取り組み、周知徹底を図っている。										
6.　相澤病院110周年記念事業	記念式典・祝賀会、10年間の記念冊子の作成など110周年の記念事業の実施	○	記念式典始め、様々な企画を概ね予定通り実施					★					
7.　医療連携センター20周年記念事業	登録医との記念祝賀会の実施	○	多くの登録医に出席を頂き、盛大に開催（7/20、総勢149名、うち登録医75名）		★								
8.　慈泉会中期経営計画の策定	慈泉会および事業体の中期目標の企画・立案およびそれに向けた中期計数計画の策定	※	VHJ研究会アンケート結果、他病院へのヒアリング訪問等を踏まえ検討した結果、中期経営計画は策定しないとの結論となり、理事長に報告、了承を得た										
9.　部門別・部署別管理会計の仕組み検討	部門別または部署別の管理会計導入に向けた仕組みの検討	○	管理会計ソフト導入病院訪問し、活用状況ヒアリング。当該ソフト及び他社DPC分析ソフトのデモ実施。原価管理導入の要否を検討する中で、現状分析や課題把握はDPC分析で可能と判断。既存DPC分析ツールの有効活用を図っていく。										
10.　市民のための医療・介護・福祉講座の開催	年間を通じ第2・第4火曜日にヤマサホールにて開催、その他出前講座の開催	○	予定通り実施（22回開催）										
11.　医療・健診のインバウンドの推進	陽子線治療・健診への外国人の受け入れ	○	インバウンド受入者数は、延べ20名（実数18名） 陽子線：治療実施者：5名 陽子線治療事前検査・ホルモン療法実施者：1名、検査・説明後に治療を断念し帰国した患者：1名 健診受診者：5名、フォローアップ再来日：4名、精査：1名、透析：1名										
＜定例行事＞													
1.　入社式	新規入職予定者（常勤職員108名、パート職員12名）	★	○	予定通り開催（4/2）									
2.　松本ぼんぼんへの参加	8月4日(土)開催予定					★	○	予定通り開催（8/4、110名参加）					
3.　病院祭の開催	10月7日（日）開催予定（相澤病院　副医療部門担当）							★	○	予定通り開催（10/7）			
4.　慈泉会忘年会	慈泉会全体の忘年会									★	○	予定通り開催（12/13、330名参加）	
5.　慈泉会大運動会	慈泉会全体の大運動会			★	○	12/16松本市南部体育館で開催（110名参加）							

事業計画	概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【相澤病院】													
＜事業計画＞													
1.　手術支援ロボット（da Vinci）の導入検討	手術支援ロボットの適応拡大を受け、導入の是非について検討し理事長へ答申	○	必要な情報収集のもとに、病院長・理事長へ答申（7月）										
2.　カテーテルアブレーション治療の導入と実施	カテーテルアブレーションシステム導入に向け、導入計画を策定し実施	○	7/3に第1症例を実施、3/31までに合計35症例を実施、プロジェクト解散										
3.　口腔病センターの機能強化	周術期等口腔機能管理の対象拡大を受けた、口腔病センターの機能の強化	※	他の事業計画との関連を総合的に判断し、中止										
4.　ER・特殊ケアユニット・3A病棟の再編計画立案	外部環境の変化に対応するための、組織・人員配置・運用体制の変更	○	2019/1/1より集中ケア病棟を設置、HCU×12床・ECU×10床体制で運用開始										
5.　一般病棟の再編計画立案	効率的な人員配置、ベッドコントロールを実現するための病棟再編の実施	×	基本計画（案）策定済みであるが実行に至らず、2019年度実施予定のため継続										
6.　外来診療のスリム化	職員の負担軽減対策としての、外来スリム化への取り組み	×	各診療科、1週間以内に受診予約が可能となるよう、再診患者対応の調整と診察予約枠を検討した各科1週間以内での予約状況を確認したが、十分な成果を出すに至らなかった										
7.　人員確保のための戦略立案	慢性的な人員不足に対応するための戦略の立案と実施	○	介護職員初任者研修養成機関認定（5月1日開校予定）、介護福祉士奨学金制度新設										
8.　「特定行為に係る看護師」の養成	特定行為の実施が可能となる看護師の養成、及び指定研修機関・協力機関としての体制整備	○	「看護師の特定行為研修を行う指定研修機関」の認可、認定修了者×2名										
9.　「病院総合医」の育成	日本病院会が認定する病院総合医の育成	○	相澤病院7名・相澤東病院1名の認定を申請										

10. 「JCI」認定更新審査の受審	模擬審査、本審査の受審	★ ★
		○ 6/4～6/8模擬審査、11/26～11/30本審査を受審し、認定更新
11. 「病院機能評価」認定更新審査の受審	日本医療機能評価機構による病院機能評価認定更新審査の受審（12月までに）	○ 12/10～12/11認定更新審査受審、5月に認定予定
12. 将来を見据えた、「平成30年度診療報酬改定」への適切な対応	平成30年度診療報酬改定に適切に対応すると共に、今後の方向性を見据えた体制の整備	○ モニタリング継続、施設基準リスク評価実施、新規届出4項目、看護必要度Ⅱへの移行準備完了
＜定例事業＞		
1. 救急救命士の就業後病院実習の受入	主にERでの2日間研修（お互い顔の見える関係づくりに貢献）	○ 救急救命士の就業後病院実習の受入人数：計59名　薬剤投与実習：計11名
2. 中信がん治療セミナー開催	がん診療連携拠点病院の要件であるセミナーの開催（前期・後期で各1回）	★ ★
		○ 2/8開催（46名）「がん患者の就労にかかる愛知の連携事例」 仕事と治療の両立支援ネットブリッジ代表 服部文先生
3. 中信緩和ケア研修会2018開催	がん診療連携拠点病院の要件である研修会の開催（厚労省からの修了証）	★
		○ 10/21ヤマサホールにて開催（医師・歯科医師19名、その他7名、計26名）
4. 相澤メディカル講座の開催	がん診療連携拠点病院の要件である医療従事者向け公開講座の開催	★ ★ ★ ★ ★ ★
		○ 5/1（40名）、7/19（27名）、9/20（9名）、11/15（30名）、1/17（30名）、3/20（31名）
5. 大規模災害を想定した患者受入訓練	大災害を想定した入院患者の安全確保と外部からの患者の受入訓練	★
		○ 9/2開催（参加者189名）
6. 院内総合消防訓練	火災発生時の患者安全確保、及び被害を最小化するための訓練	★
		○ 2/18院内総合消防訓練を実施
7. 看護師募集病院合同説明会	長野、松本等で開催予定	★ ★ ★
		○ 長野（4/14）、松本（8/10・2/23・3/19）、東京（2/2）、群馬（2/16）

事業計画	概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【相澤東病院】													
＜事業計画＞													
1. 増床（12床）に向けての準備	平成31年2月稼働開始に向けた、運用面及び有効的活用のための計画を立案し、運用を開始する												
	開院3年目の記念イベントを計画し、実施する（登録医を中心とした勉強会・懇親会）	◎ 2/1より稼働、5日後には12床フル稼働。 厚生局、保健所等関係機関への届出、登録医、近隣病院、施設、居宅事業所等へ案内を実施しました。											
2. 退院支援体制の整備・・・地域医療介護総合確保基金計画と併せより連密な退院支援の推進	30年度診療報酬改定にて評価された、入退院加算1について運用を開始する												
	退院後訪問指導を推進し、退院後も安心して過ごせるように支援する 情報通信技術（ICT）を活用し、患者の在宅療養支援に関する情報共有を図る	○ 職員の退職に伴い3月の算定は出来なかったが、看護部入退院支援室について 算定の有無に関わらず、退院支援について手順書を作成、手順に沿って対応している。											
3. 自宅等からの緊急入院の受入について運用手順を定め、運用を開始する	緊急入院受け入れに円滑に対応できる体制を整え、登録医等への啓発活動を行い、運用を開始する												
		◎ 登録医、地域在宅医療支援Cからの入院依頼に対応し、多い月で新入院患者の5割（1月）が直入、 2、3月も登録医、居宅事業所等から依頼あり対応。											
4. 入院時よりリビング・ウィルを含めた退院調整を院内全体で対応するよう手順を明確化する	ガイドラインに沿って計画を立案し、院内周知、住民への啓蒙も含め取り組む												
		○ 武井看護部長が中心となり継続的に取り組んでいる											
5. 外来診療体制の拡大	外来患者の増加を図るために、体制を見直し、新規患者獲得に努める												
		○ 宮田院長対応中											
6. 出前講座の開催（地域の医療機関・介護福祉施設向けも含む）	地域住民対象だけでなく、医療機関や介護福祉施設へ出向いて在宅療養に関する講義を行う												
		◎ 武井看護部長が中心となり案内、ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄされ、複数の施設で実施、実施後のｱﾝｹｰﾄで高評価。											
7. 訪問診療の促進	訪問診療の拡大を目指した在宅医療の推進を図る												
		○ 訪問診療件数は順調に推移しており、緊急往診の実績もあり 退院後訪問指導件数は、月平均7回。											
＜定例事業＞													
1. 相澤東病院　夏祭り	入院患者及び家族、近隣住民を対象として開催する（平成30年8月18日開催予定）					★							
		○ リハビリテーション科が主管部署となり、8/18に盛況に開催											
2. 長野県地域医療再生事業に基づくリハビリテーション研修	県内の医療従事者を対象として開催し、長野県のリハビリテーションの質向上に寄与する												
		○ 研修会3回開催、9/29：「不良姿勢に対するシーティング」について 12/13：「口腔ケア（嚥下）」について、3/23：「明日から変わる摂食嚥下支援のエッセンス」について 全てにおいてアンケート実施、院長、看護部長、関係者へフィールドバック											
3. 各種届出が可能な項目について検討・対応	診療報酬改定に伴う変更、算定可能な届出について検討し、体制を整備する												
		○ 届出関係の定時報告を実施											
4. 地域住民に向けた健康教室の開催	地域の声に応えるような健康教室の企画・開催して、健康増進・機能維持に関する啓蒙活動を行う												
		○ 毎月2回実施、毎回コンスタントに多くの参加を頂いている											
5. ロコモティブシンドローム予防のための体制整備	高齢者の「運動器」障害を予防するため、医療機器、人員等について整備を進める												
		○ 健康教室にてテーマとして取り入れ、啓蒙活動を実施中 7/19、10/18「膝の痛みに対するリハビリ」をテーマに開催											

事業計画	概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【相澤健康センター】													
＜事業計画＞													
1. がん検診DAYの開催	①膵臓検診DAY（9/15）　②女性がん検診DAY(10/21)　③肺がん検診DAY(11/22)						★	★	★				★
	①は3/30に追加実施	○ ①②③すべて予定通り実施											
2. 新規・継続のドック＆検診	（新）新脳ドック　①計画　②実施	①											
	（新）膵臓ドック												
	（継）プレミアムドック												
	（継）大腸CT												
		○ 新脳ドック：①計画は済、②実施については予定を変更し、2019年4月からとした											
		○ 膵臓ドック：9/15に実施済											
		○ プレミアムドック：12月末までに6件実施											

		× 大腸CT：3月末までに19件実施（目標30件）
3.　インバウンドの継続的な実施	国際課と連携してインバウンドを実施	←→
		○ 3月末までに5名実施
4.　産業医活動（ストレスチェックの実施）	契約事業所のストレスチェックの実施と産業医面談　①実施　②産業医面談	①　←→　②　←→
		○ ①ストレスチェックについて3事業所、238名に実施、②は今年度要望なし
5.　収益を上げるための取り組み	①休日ドック　営業日の拡大	★7/22　★8/11　★11/3　★1/27　★2/24
		○ すべての日程においてほぼ予定数（満員）通りに実施
	②アイプラチナクラ部会員拡大（平成29年度会員数147名→平成30年度は会員300名を目標）	←→
		× 現時点で会員数155名、2019年4月以降の会員特典を決定、会員継続の案内を3月に送付。
	③年金友の会員の二日ドック実施	←→
		× 6月中旬にパンフレットを配布したが、会員からの予約問い合わせはなし
＜定例事業＞		
1.　健康講座開催	アイプラチナ会員等対象の健康講座　年2回開催	←→
		○ 11/10、17に健康講座を開催（参加人数：29名）
2.　夜間健康講座	広報と協同して実施	←→
		○ 9月末までに7回開催、健康講座登録者142名。
3.　健康保険組合及び事業所訪問	担当者が健康保険組合および事業所を訪問	←→
		○ 市役所等、10月～2月末に掛けて訪問
4.　ドック受診者の満足度調査	受診者の満足度調査を定期的に実施し、満足度向上に繋げる	★　★
		○ ①8/1～8/15実施、対象者203名、②2/18～実施、対象者205名

事業計画	概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【地域在宅医療支援センター】													
＜事業計画＞													
1.　介護カルテシステム更新後の見直しと機能強化	H30年2月に導入した新ソフトの運用を再検討し、機能を活用する事で業務の改善に繋げる	←→											
			×	モバイルシステムは2019年6月本稼働に向け、試行中									
2.　医療報酬・介護報酬の同時改定への対応	改定への理解を深め、適切な対応により確実な加算の取得を図る	←→											
			○	算定可能な加算は全て届出完了									
3.　居宅介護支援事業所（4事業所）第三者評価受審	質の評価を行いサービスの向上を図る	←→						★	★				
			○	10/12・16日訪問調査、11/20・21日結果説明があり完了									
4.　新たな包括支援センターの受託準備	早期に情報を取得し、スムーズな受託ができるよう準備を進める			←→									
			○	11/8松本市より委託決定通知送達、4/1中央地域包括支援センター開設									
5.　安曇野センターにおける通所系サービスの検討	地域のニーズを把握し、必要なサービスを検討する	←→											
			○	中田医院院長より通所リハビリ開設の了承を頂く、2020年度開設に向け準備を進める									
6.　安曇野センター「Ai　カフェ」の開催	安曇野地域における利用者・家族・地域住民・事業所を対象に安曇野センターの紹介とアピールを行う		←→					★					
			○	11/10（土）　安曇野市碌山公園研成ホールで開催.									
＜定例事業＞													
1.　ひまわり交流会	要介護状態の利用者に外出の機会を作り、家族と共にレクリェーションや会食の場を提供する		★		★								
			○	5/19開催	7/7開催								
2.　ひまわり塩尻まつり	利用者・家族・地域住民・サービス事業者の方々に参加いただき交流の場を作り事業所のアピールを行う						★						
			○	9/8開催、来場者約120名									
3.　利用者満足度調査　各事業所	質およびサービスの向上を図るため、継続的に実施する						←→						
			○	訪問看護、訪問リハ、居宅介護支援事業所の利用者満足度調査が完了									
4.　支援センター学術大会	日々の活動をふり返り症例や研究・業績を学会形式にまとめ発表する											★	
			○	2/2　20演題にて開催									

事業計画	概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【旧　医学研究研修センター】													
＜事業計画＞													
1.　研修協力病院として、新たな病院からの研修医の受入対応	初めて埼玉医科大学国際医療センターから受け入れる短期研修医（3名）への対応を滞りなく行う	←→											
			○	10/1～10/31、11/1～1/3、1/4～3/31　各1名受入									
2.　新専門医制度施行にともなう、基幹施設としての体制整備と専攻医の募集活動	4月から実施される新制度のもと、3診療域の基幹施設として、研修プログラム管理委員会他の体制を整え、次年度の専攻医の募集活動を行う	←→											
			○	外科プログラム管理委員会1回、内科プログラム管理委員会2回開催									
				平成31年度専攻医　救急科2名、外科1名入職									
3.　VHJ機構会員病院との合同症例検討会・病院説明会開催	河北病院他と研修医を集めた症例検討会と関東近縁の医学生対象に病院説明会を開催し、専攻医及び研修医の勧誘に利用する						★						
				←→									
			※	河北総合病院との調整が不調、再検討									
＜定例事業＞													
1.　2年間の卒後臨床研修に関する管理業務	研修管理委員会、研修修了式・祝賀会・学術発表会企画開催を含む		←→	★					←→	★		←→	★
			○	第1回研修管理委員会（6/26）、第2回研修管理委員会（12/4）、第3回研修管理委員会（3/25）開催									
				研修修了式・祝賀会・学術発表会開催（3/25）									
2.　研修に関する行政への申請、報告等	臨床研修年次報告、研修補助金申請・実績報告、研修プログラム変更及び臨床研修病院変更届け等を協力病院などと連携して遅滞なく行う	←→											
			○	29年度年次報告、31年度研修プログラム変更届、30年度研修補助金申請、30年度研修補助金交付済									
3.　研修医募集活動（病院説明会への参画等）	全国の医学生・研修医にはレジナビで、また富山大学・金沢大学の医学生には当院独自の説明会、及び信州大学・富山大学等で当院の研修をアピールし、研修医及び専攻医の勧誘を行う	★	←→	★	★	★			←→	★		←→	★★
			○	7回参加・開催：6/17、6/22、6/29、7/15、9/17、3/4、3/10									
4.　相澤病院医学雑誌（第15巻）発刊、第16巻の発刊準備	慈泉会職員他からの学術論文を募集し、雑誌の編集・発行を行う	←→			★					←→			
			○	医学雑誌（16刊）発刊（8/31）、論文賞表彰式開催（12/13）									
5.　研修医「真夏の勉強会」	IC及びシミュレーション等の勉強会開催			←→		★							

		○	8/18富山大たすきがけ研修医の参加を含め実施
6.　信州医学英語フォーラム（SMEF）企画開催	県内の研修医等、及び若手医師を対象に、フォーラムの事務局として企画・開催業務を行う		←→ ★
		○	事務局を信大に移管、9/8信大にて実施、信大事務局に支援参加
7　長野ニューロロジーカンファランス開催	事務局として、当カンファランスの企画、発表抄録作成、広告募集等の業務を円滑に行う		←→ ★ ←→ ★
		○	2回開催（9/15、2/16）
8　VHJ機構研修医・指導医交流会参画	臨床研修の改善に向けて、他病院の研修医、及び指導医と情報交換を行う		←→ ★
		○	11/11近森病院にて、指導医1名研修医2名参加
9　研修医同窓会企画開催	事務局として、当院卒後臨床研修同窓生の情報交換の機会をつくる		←→ ★
		○	10/6ブエナビスタにて実施57名参加
10　慈泉会に於ける、人を対象とする医学系研究実施に関わる指針に準じた対応	新倫理指針に則り、質の高い臨床研究を実施できるよう、職員の教育、支援を実施する		←→
		○	臨床研究倫理審査委員会12回開催、臨床研究に関するモニタリング実施

事業計画	概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【相澤（北京）医院管理有限公司】													
＜事業計画＞													
1.　北京天壇普華医院とのリハビリ事業（継続）	普華医院のリハビリ患者の集患と普華医院関連施設でのリハビリ指導の実施	←→											
		○	計画通り実施										
2.　漢琨（カンクン）医院におけるリハビリ業務契約（新規契約）	北京市内に新設される民間病院にて亜急性期から生活期までの効率的なリハビリの仕組み作りと人材育成の実施	←→											
		○	計画通り実施										
3.　西紅門リハビリ医院スタッフの教育	同リハビリ医院のリハビリスタッフの臨床教育の実施	←→											
		※	提携先医院の開院が延期したことで、本事業は中止										
4.　広州市のリハビリ人材育成に係る数風コンサルタント有限公司への支援	広東省労災リハビリ医院における急性期リハビリ導入の支援		←→										
		×	本事業の拠点病院として広東省労災病院で内部調整中、2019年度継続事業										
5.　訪日治療相談室の運営	日本へのインバウンドの窓口機能を拡充するとともに、現地で相澤病院のPR活動を実施する	←→											
		×	相澤病院への訪日治療患者6人、うち陽子線治療患者5人（目標8人） 相澤健康センターへの健診者4人										
＜定例事業＞													
1.　董事会の開催										★			★
		○	計画通り開催（12/7、3/25）										